

第46回 東京都空手道選手権大会実施要項

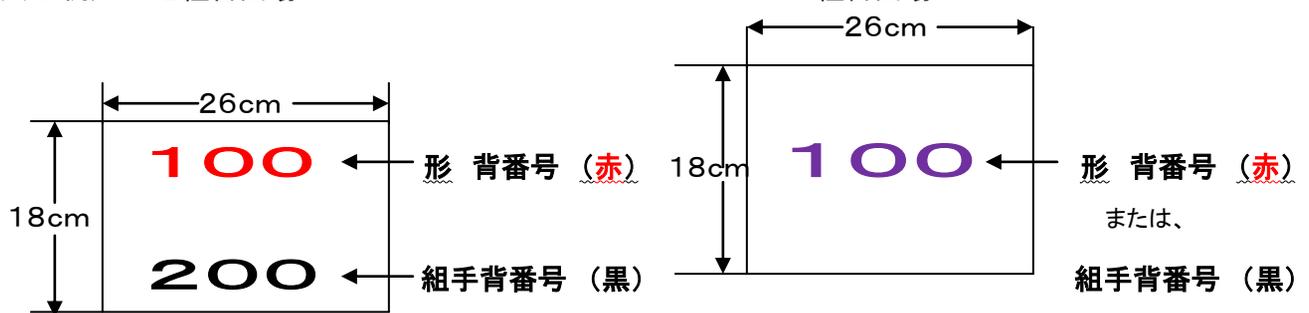
1. 名称 第46回東京都空手道選手権大会
2. 主催 (一社)東京都空手道連盟
3. 主管 (一社)東京都空手道連盟
4. 後援 (公財)全日本空手道連盟 東京都教育委員会(予定) (公財)東京都体育協会(予定)
5. 場所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111(代) FAX. 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
6. 日時 組手・形個人戦 平成28年 6月19日(日) 午前 9時30分開会
(1)大会係員・役員・審判員集合 午前 8時30分
(2)選手受付時間 午前 9時00分～
(3)審判会議 午前 8時40分～
形競技団体戦 平成28年 6月19日(日) 形競技個人戦の終了後に実施する。
7. 競技種目 (1)一般男子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ⇒ 一般男子の部 組手個人戦級別種類
(2)一般女子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ①軽量級=65Kgに満たない体重
(3)少年男子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ②中量級=65Kg～75Kgに満たない体重
(4)少年女子の部 (ア)形競技個人戦 (イ)組手競技個人戦 ③重量級=75Kgを超える体重
(5)形競技団体戦の部
8. 競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。
9. 競技方法 (1)形競技個人戦
(ア)トーナメント方式で旗判定にて行う。
(イ)敗者復活戦は行わない。3位決定戦を行う。
(ウ)1・2回戦(2回戦まで)は全空連(第1・2)指定形に限定し、同じ形を演武できる。
(エ)3回戦より「全空連得意形リスト」の中から選択し、同じ形を一切演武できない。又、1・2回戦で演武した形は演武できない。
(オ)準決勝より1名ずつ演武を行う。
(カ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わない。赤(青)が演武の途中で中止の場合でも、青(赤)は演武を続行する。
(キ)5名審判とする。
(2)組手競技個人戦
(ア)トーナメント方式にて行う。
(イ)敗者復活戦は行わない。3位決定戦は行う。
(ウ)競技時間は全種目2分間フルタイムとする。但し、一般男子の部の決勝戦は3分間フルタイムとする。
(エ)競技時間内に6ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。但し、決勝戦全種目は8ポイント差がついたとき、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。競技時間終了時に同点の場合は、判定によって勝敗を決する。
(オ)一般男子の部は、以下の選手残数になった時点で、係員の指示で必ず計量検査を受ける。
①軽量級 32名 ②中量級 16名 ③重量級 8名
※但し、各級の出場人数によって、上記選手残数は変る場合がある。
(3)形競技団体戦
(ア)1チームずつ3名で演武し、旗判定にて行う。
(イ)形は準決勝戦までは全空連(第1・2)指定形に限定し、同じ形を続けて演武できる。
決勝戦は「全空連得意形リスト」の中から選択演武し、ここまでの回戦で演武した形は演武できない。
(ウ)決勝戦に限り、その形の分解を行う。
(エ)「分解」の制限時間は、形演武終了時から5分間とする。
(オ)赤、青どちらか棄権の場合は競技を行わない。赤(青)のチームが演武の途中で中止の場合でも、青(赤)のチームは演武を続行する。
(カ)5名審判とする。
10. 国体出場選手選考 平成28年度の形・組手競技の国体出場選手は、選考委員会において選考し、理事会において決定する。
11. 審判員 審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。
12. 傷害処置及び対策 (1)本大会1週間以内に全選手は各自の責任において健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
(2)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
(3)出場者には、傷害補償制度に一括加入しているが、大会当日には必ず保険証を持参する。
13. 参加資格 (1)(一社)東京都空手道連盟、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であり、各区都市より推薦された選手。
(2)一般男女の部出場選手は、黒帯保持者又は有段者(会派段位可)とする。少年の部はこの限りではない。

14. 参加申込 日時 平成28年 5月 8日(日) 午後 2時00分 ~ 午後 4時00分 時間厳守
 場所 東京武道館 (第69回都民大会空手道競技会場) 会議室 TEL. 03-5697-2111
 東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
 方法 *「参加申込書」(エクセルファイル)は、予め都空連事務局から区都市連盟にPCメールやメディアで提供する。
 (1)所定の「申込書システム」で登録作業を行ない、各区都市で一括して申し込む。
 (2)期日までに、データファイルをPCメールで提出のこと。詳細は「申込システム」配布時に添付される文書を参照すること。

15. 参加出場費 個人戦:1種目1名につき 2,000円 形競技団体戦:1チームにつき 3,000円
 「会員登録済み者申込書」の出場費は、5月 6日(金)までに下記指定口座に振り込み送金して下さい。
 振込み口座 みずほ銀行 阿佐ヶ谷支店 東京都空手道連盟事務局 普通 : 1162314
 *「参加申込書・会員登録申請書」=「都-1・5・4と全-1・4申込書当日用様式」の出場費は、提出当日納入して下さい。

16. 申込確認 受付け済みの「当該区都市連盟の出場選手リスト」を送付するので、その内容を各連盟で責任をもって確認する。

17. その他 (1)ゼッケン (ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
 (イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
 (ウ)ゼッケンは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
 (エ)サイズは下記寸法 = 約B5判 の通りとし、番号を以下の要領で記入する。
 「形」背番号を「上に赤文字」 「組手」背番号を「下に黒文字」
 (ゼッケン例) 2種目出場 1種目出場



- (2)形競技団体戦
 (ア)チーム編成 1チームの編成を正3名・補欠1名とし、16歳以上で性別、階級は自由。
 3名のうち1名が欠けても失格となる。
 (イ)その他 形競技団体戦選手登録は、上記 5月10日(日)を提出日とする。登録選手の入れ替えは大会当日の開会式時まで可とするが、必ず書面にて変更を申し出る。
 (3)服装 清潔な白色の空手衣で、胸マーク等一切入らぬもの。形競技団体戦は、区都市名入りの胸マーク以外は一切認めない。また、金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等)の着用は一切認めない。女子の空手衣の下着は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
 自分の赤・青帯(全空連検定品)使用は可とする。
 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
 (4)組手競技の安全具 ①全種目 : JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)を使用する。
 ②少年男子・一般男子 : ファールアップを空手衣の中に着用する。
 ③少年男女の部は、インステップガードとシンガード(全空連検定品及び高体連指定品)を着用する。(必着)
 ④一般男女の部は、インステップガードとシンガード(全空連検定品並びに高体連指定品及び学連指定品)を着用することが望ましい(任意)。
 ⑤全種目 : 胴プロテクター(全空連検定品並びに高体連指定品及び学連公認品)を空手衣の中に着用する。(必着)
 ※メンホーは、「安全が確保された」JKFメンホーⅣ型以上とする。(JKFメンホーⅠ～Ⅲ型は不可。)
 ※組手競技の安全具は各自用意・持参すること。
 (5)出場選手は空手衣にて、開会式と閉会式には全員必ず参加しなければならない。
 (6)組手競技のみに出場する選手も、午前9時00分までに競技場に入り、道衣で開会式に参加する。
 (7)各コートでの呼び出し時間に遅れた場合は、棄権とみなしますので特に注意をする。
 (8)理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として棄権となるので注意する。
 (9)東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。

- ※重要 (10)都空連主催の各種大会への係員ご派遣は、本年度中1回だけで、昨年からの各担当区都市につき6名をお願いしています。大会のスムーズな運営には1名も欠かせません。各区都市には大変な負担ですが、ご協力をお願いします。(担当区都市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区都市理事長様に通知しています。)
 集合日時 : 平成28年 6月19日(日) 午前 8時30分 時間厳守
 集合場所 : 東京武道館 主競技場本部席前
 *差遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。 *差遣係員は、当日は「上履きと印鑑」を忘れずに持参して下さい。